教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成２９年６月１９日
第８３５号

〒952−1209 佐渡市千種丙 178 番地 1
TEL：0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) FAX：4117
http://kanai-es.sado.ed.jp　E－mail：kanai-es@sado.ed.jp

子どもたちと勉強していると，これまでできなかったことができるようになったことを実感できる瞬間があります。「継続は力なり」その言葉のとおり，子どもたちの頑張りの積み重ねが力となっているのです。子どもたち一人一人の「やれる！」「もっと頑張りたい！」そんなやる気を引き出せるような指導を心がけたいです。

特別支援教育について想うこと③

子ども若者相談センター
山川　辰也

障害者基本法が改正され，「障害のある子とない子との交流及び共同学習を積極的に進め，その相互理解を促進しなければならない。障害のある子とない子が一緒に参加する活動は，相互のふれ合いを通じて豊かな人間性をはぐくむことを目的とする交流の側面と，教科等のねらいの達成を目的とする共同学習の側面がある。」という内容が追加されました。

このことにより各校では，「交流・共同学習（＝交流教育）」がさかんに行われています。しかしながら，この交流教育に適応できない子…自己肯定感を下げてしまう子…不登校に至る子が多数見られます。何故このような事態が起きているのでしょうか？私が担当するお子さんがポツリと次のようなことを言っていました。「だって，教室（通常学級）に行っても勉強が分かんない…。みんなと遊びたいけど入れてくれない（ルールが分からず入れない）…。」と。

「交流教育！」といいながら実は，いわゆる健常児レベルに合わせようとする無理な教育体制が最大の原因だと思います。ですから，特別に支援の必要な子を主役にした交流教育を工夫することが重要と思います。

困り感に寄り添える人に

新採用の頃に出会ったＡさんを今でもよく思い出しています。タバコや金銭トラブル等，学校内外で色々な方々からお世話になったＡさん。いわゆる問題児のＡさんは多くの人を困らせていましたが，本当はＡさん自身も困っていた一人なのではないかと考えるようになりました。複雑な家庭環境に育ち，自分の気持ちをどうコントロールすればよいか分からずに困っていたのではないかと…。問題視していた自分が問題だったのではないかと申し訳ない気持ちになります。

Ａさん以外にも，自分の失態を認めないＢさん，「どうせ私は邪魔なんでしょう」が口癖のＣさん。今まで出会った子どもたちが教えてくれている気がします。「萩野先生，大切なのは寄り添う気持ち，愛情だよ」と。

『困り感』は人それぞれ。友達関係や勉強での困り感等，違いはありますが，困り感に気づき，困り感に寄り添える人でありたいです。伝統ある「佐渡ことば・こころの教室」の職員として頑張りたいです。（萩野）

親の会・お知らせコーナー

親の会　年間行事計画

今年度の親の会 年間事業計画についてお知らせします。

４月　６日	第１回 役員会
５月１３日	親の会総会・レクリエーション
７月　１日	第１回 学習会
９月　上旬	第２回 役員会
１１月１８日	第２回 学習会・保護者懇談会
	第３回 役員会
３月　下旬	終了者懇話会

この他に，月１回発行する教室だよりの親の会コーナーに会員の皆様の声を載せています。執筆の依頼がありましたら，是非御協力をお願いいたします。

「第１回なかよしチャレンジ 」のお知らせ

この度，子どもたちの社会性の向上を目指し，「第１回なかよしチャレンジ」を計画しました。小集団での話合いや協力を体験する大変良い機会です。遊びを通してみんなと楽しい時間を過ごしましょう。多数の御参加をお待ちしております。

◆日時　７月２０日（木）
　　１５：００～１６：４５
◆会場　真野ふるさと会館
◆内容　グループの友達と協力したり，コミュニケーションを取ったりしながら，各教室のゲームや遊びに参加します。

第１回運営会議が開催されました

今年度の第１回運営会議が，６月２日(金)に金井小学校で行われました。

参加された委員の皆様からは，今年度の事業計画や経営の重点，教室の運営等について慎重な審議をしていただきました。今後も，事業の充実に向けて取り組んでまいります。

運営委員の皆様，大変ありがとうございました。

夏季言語検査について

今年度も７月から８月にかけ，年長児を対象にした夏季言語検査を行います。担当者が各園に出向いて，発音の誤り等がないかを検査します。詳しい案内は各園宛てに送付いたしました。御活用ください。

これ以外にも，お子さんの言語や発達で気になることについての御相談は随時受け付けております。お気軽に御相談ください。